

News Release

報道関係各位

平成 22 年 2 月 5 日
(社)組込みシステム技術協会
会長 松尾隆徳

JASA と OESF が人材育成事業で提携

～ETEC 組込み技術者試験制度と Android™技術者認定の連携で組込み技術者の育成強化～

社団法人組込みシステム技術協会^{*1} (Japan Embedded Systems Technology Association、以下 JASA とする) (所在地：東京都中央区、会長：松尾隆徳) は、一般社団法人 Open Embedded Software Foundation^{*2} (以下 OESF とする) (所在地：東京都新宿区 代表理事：三浦雅孝) と組込み技術者の人材育成強化で提携します。

JASA は業界内で恒常的に不足している組込みソフトウェア技術者の育成強化に力を入れるため、業界では初めて組込みソフトウェア技術者向けに組込み技術者試験制度 (Embedded Technology Engineer Certification : 以下 ETEC とする、イーテック)^{*3} を 2006 年に創設し、技術者育成に努めてまいりました。ETEC は試験開始以来 3 年で 4,500 人の方が受験し、製品メーカー、組込みベンダーなど多くの企業で活用されています。

OESF との提携では、JASA は ETEC で培ったノウハウなどを OESF へ提供し、世界的に広がりつつある Android™技術を使って製品開発のできる技術者の認定制度 (以下、Android™技術者認定とする) の開発・実施について支援を致します。

また OESF は現在開発中の Android™技術者認定へ JASA との協業により、ETEC での試験制度を参考に Android™技術者認定の開発をスムーズに進め、早期に制度開始をすることが可能になります。

そして幅広い組込み技術力を測る ETEC のスキルレベル基準と Android™製品開発において必要な技術者スキルレベル基準を連動させることで専門性のある高度な組込み人材の育成を行うことができ、進化が早い業界において高度な技術者育成をし、不足感を解消します。

JASA と OESF は、お互いの試験制度を組み合わせた新たな技術者認定の構築も視野に、組込み業界の活性化と技術者底上げを行っていきます。

■社団法人組込みシステム技術協会 会長 松尾隆徳からのコメント：

JASA は設立以来、業界内で恒常的に不足している組込みソフトウェア技術者の育成に取り組み、業界の活性化と底上げに努めてまいりました。今回の提携で幅広い組込み知識を測る組込みソフトウェア技術者試験と組込み OS 技術の Android™技術者認定が技術者スキルレベルを底上げし、組込み産業界において安心・安全な製品開発をする技術者で更なる発展を遂げることが、わが国の「もの作り」の成否を決するものと確信します。

■一般社団法人 Open Embedded Software Foundation 代表理事 三浦雅孝からのコメント：

Android™は、今後のスマートフォンの標準プラットフォームとして、急速に普及しつつあります。すでに 20 種類を超える商品が世界市場に投入されています。さらに今後はこの Android™をベースとした組み込みシステムが一気に普及するものと予想されています。この世界標準のプラットフォームをベースにアプリケーションを開発するエンジニアの育成は急務であると同時に、非常に大きなビジネスチャンスであると考えています。今回の JASA との提携により、より高度な技術スキルレベルを持ったエンジニアの育成と、その認定を推進することは、今後の組み込みシステムの発展に大きく寄与できるものと期待しています。さらに、OESF は現在日本を含め 5 カ国に展開しており、世界規模でのエンジニアの育成と、ビジネスの創出に貢献できるものと確信しています。

* 1 社団法人 組み込みシステム技術協会 (JASA)

社団法人組み込みシステム技術協会は昭和 61 年 8 月に設立した組み込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進、権利の保護、調査研究等を行うことにより、組み込みシステム業の技術の向上と利用者の利便性を高め、もって我が国産業の健全な発展及び国民生活の向上に寄与することを目的とする団体です。主な活動として組み込み総合技術展 (ET 及び ET West) の開催・実施、組み込みソフトウェア技術者試験 (ETEC) の実施、製品安全・設計手法・組み込みハードウェア・プラットフォーム等に関する調査研究事業などの様々な活動を通じ、組み込みシステムの普及啓発に取り組んでいます。

また平成 19 年、日本産業分類に「組み込みソフトウェア業」が新設され、日本の産業を技術で支えている組み込みソフトウェア業が認知されたことでデジタル家電、情報端末、自動車、産業機械・装置などあらゆる産業の根幹を支える重要な技術として組み込みシステムの信頼性向上 (安心・安全)、人材の育成・養成、更なる技術の高度化など、業界の中核的存在の当協会は重要な役割を担っています。

URL <http://www.jasa.or.jp/>

* 2 一般社団法人 Open Embedded Software Foundation

Open Handset Alliance のオープンソースプロジェクトである Android™ をベースとした組み込みシステムの開発、構築等の事業に携わる企業により組織され、会員企業間での技術情報の共有、ベースとなるシステムの共同開発、技術者の育成、組み込み市場に対する共同マーケティング等を通じて、市場の発展と、各会員の事業の拡大を目指し組織されました。

URL <http://www.oesf.jp/>

* 3 ETEC (組み込み技術者試験制度：イーテック)

ETEC は JASA が実施する、組み込み業界発信の組み込み技術者向け試験制度で、平成 18 年 11 月より組み込みソフトウェア技術者試験クラス 2 を開始しました。開始 3 年間で約 4,500 名以上が受験し、組み込みソフトウェア技術者のスキル評価としてメーカー、組み込みベンダーで好評を得ています。

URL <http://www.jasa.or.jp/etec/>

■本リリースに関するお問合せ

(社) 組込みシステム技術協会 ETEC 運営事務局

電話 : 03-5821-7973 e-mail : etec@certpro.jp

<http://www.jasa.or.jp/etec/>

